

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ

12月号

平成28年12月1日

宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室

電話：022-211-2691

1 第23回評価委員会開催の概要について

第23回村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場環境影響調査評価委員会が以下のとおり村田町内で開催されました。

- (1) 開催日時 平成28年10月31日(月) 午後1時から午後3時30分まで
- (2) 開催場所 沼辺地区公民館
- (3) 議 題
 - ・委員長及び副委員長の選出
 - ・モニタリング結果の総合評価(案)について
- (4) 概 要 「モニタリング結果の総合評価(案)について」は、審議の結果、次回の評価委員会で継続して審議することとなりました。
- (5) そ の 他
 - ・午前中、評価委員による処分場の視察が行われました。
 - ・評価委員会終了後に、評価委員との意見交換会が行われ、地元の皆様をはじめ7名の方に参加いただきました。

※ なお、後日、宮城県のホームページに第23回評価委員会の議事録等を掲載します。
宮城県のホームページURLは <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/takenouchi/> です。

2 硫化水素モニタリング結果(10月)について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しています。10月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 測定期間
平成28年10月1日(土)～平成28年10月31日(月)
- (2) 測定地点
測定地点1 発生ガス処理施設付近
測定地点2 村田第二中学校
- (3) 測定結果



	硫化水素の最大 濃度 (ppm)	認知閾値濃度* ¹ 超過回数 (回)	規制基準濃度* ² 超過回数 (回)	全測定回数* ³ (回)
測定地点1	0	0	0	89, 210
測定地点2	0	0	0	87, 045

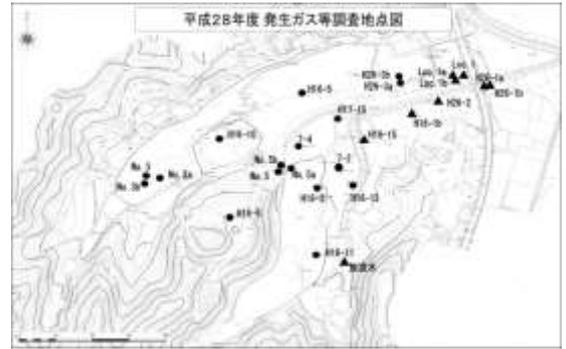
*1 認知閾値濃度：硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度(0.02ppm)。

*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

3 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果（10月）について

処分場の状況を把握するため、毎月、場内の観測井戸で発生するガスの硫化水素等の濃度を調査するとともに、場内浸透水、下流地下水及び放流水の水質調査を実施しています。10月の調査結果は以下の通りでした。



- (1) 調査日 平成28年10月4日（火）
- (2) 調査地点 26地点
- (3) 調査結果

調査年月日：平成28年10月4日（気圧：1004hPa）

調査項目	地点名	浸透水観測井戸																	
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-1.52	-1.61	-1.59	-2.27	-	-	-0.63	-	-	-2.11	-2.20	-1.77	-16.64	-1.13	-2.46	-0.34	-0.46	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	24.3	27.5	21.5	25.5	24.4	24.9	24.9	26.2	25.6	25.5	24.2	24.9	26.0	25.5	23.4	22.8	22.4	
気温	(°C)	24.9	27.0	24.6	26.6	26.9	25.6	27.1	26.5	26.4	27.1	25.5	23.9	27.1	26.6	23.9	23.4	23.4	
水質	水温	(°C)	23.4	22.3	22.0	20.0	-	-	20.8	-	-	22.3	21.8	20.1	18.1	22.4	21.1	19.9	19.5
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	50以上	50以上	34	50以上	39	50以上	50以上	50以上
	pH		6.9	7.0	7.6	7.2	-	-	7.5	-	-	7.0	7.3	6.9	8.2	7.0	7.3	7.1	7.0
	硫酸イオン	(mg/l)	2.6	2.3	0.6	0.9	-	-	0.3	-	-	220	0.9	40	18	0.3	0.8	3.6	0.2
	塩化物イオン	(mg/l)	3	8	110	130	-	-	15	-	-	19	49	17	39	320	42	29	40
	電気伝導率	(mS/m)	73	94	120	230	-	-	50	-	-	150	150	100	52	300	130	95	100
酸化還元電位	(mV)	130	120	93	120	-	-	93	-	-	120	97	93	95	110	130	140	110	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.9	0.2未満	0.2未満	1.0	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	6.0	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
	二酸化炭素	(%)	0.25未満	1.0	0.25未満	0.25	0.25未満												
	酸素	(%)	16	16	12	16	8	14	14	6未満	14	14	13	8	6未満	13	16	17	19
	メタン	(%)	0	0	10	2	75	0	8	0	0	0	28	50	34	8	7	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.10	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.31	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満

調査項目	地点名	下流地下水観測井戸							放流水		
		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b		H26-2	
水位	(m)	-0.22	-0.17	0.02	-0.33	-0.61	-1.02	-0.78	-0.81	-	
水質	水温	(°C)	21.4	21.0	22.0	20.5	20.8	21.4	21.6	18.0	20.8
	透視度	(cm)	50以上	50以上	25	50以上	8	11	48	2	50以上
	pH		7.3	7.2	7.2	6.8	6.9	7.3	7.5	7.0	7.9
	硫酸イオン	(mg/l)	34	0.1未満	0.1未満	3.6	0.7	24	30	22	6.5
	塩化物イオン	(mg/l)	180	140	140	6	13	12	160	84	69
	電気伝導率	(mS/m)	89	85	79	43	46	55	80	56	110
酸化還元電位	(mV)	160	140	100	130	210	100	140	160	210	

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。
 ※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc.1a、Loc.1b)と放流水を毎月測定しています。
 ※ 地点名No.3a、No.3b、No.5a、No.5bは、平成26年度に噴出防止工で設置したガス抜き管です。
 ※ 発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しており、処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

4 12月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

- (1) 環境調査（調査日は天候等により変更する場合があります）
 - ① 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・12月6日（火）
 処分場の観測井戸で発生するガスの硫化水素濃度等を調査します。
 また、浸透水や処分場下流側の地下水及び放流水の水質調査を行います。
 - ② 水質調査（ダイオキシン類調査）・・・12月13日（火）
 処分場内や周辺で浸透水、地下水、放流水のダイオキシン類調査を行います。
- (2) 巡回点検
 処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場を適切に維持管理しています。